

【大雨災害に備えて】

主な大雨による災害は、山崩れやがけ崩れによる家屋・土地などの破損・壊滅と洪水による家屋・土地などの浸水・流失です。
生命・財産を守るために、次の点に心がけましょう。

☆ 災害の危険がある地域の把握

市町村役場や地域振興局などに、危険地域の指定区域や過去の災害について尋ねてみましょう。広報誌に掲載されることもあります。
隣近所の方々と、住んでいる土地の特徴などや過去の災害についてあんから話し合うことも大切です。



☆ 大雨が差し迫ると

防災気象情報は、テレビ・ラジオなどで伝えられるとともに、県などをとおして市町村長へも伝えられます。

市町村長は、災害の危険が迫った地域の住民に対して避難勧告や避難指示を行います(緊急の場合、現場の警察官が行う場合もあります)。

大雨時の注意点

- ① 常に最新の防災気象情報に注意
- ② 危険な場所に近づかない
- ③ 危険を感じたらすぐ避難



☆ 避難とその準備

「避難勧告」を受けた場合は、早めの行動が大切です。

大雨や浸水の中での避難は、大変危険で困難です。停電で暗闇となることも多く、いつもと同じように行動することはできません。まわりに危険な所がなくコンクリートなどの堅固な2階以上のつくりであれば高層に避難しましょう。

また、浸水に備えて、高い所に重要な家財を置くなどの対策も有効です。

豆ちしき：人が行動できなくなる水の深さ

子供の場合はたった20cmで自由に動くことができなくなってしまいます。これに水の流れが加わるとあっという間に流されたりします。大人の男性でも70cmを超えると自由に動けなくなるので、浸水前の避難がもっとも重要です。



(出典：「気象のしおり」平成20年3月鹿児島地方気象台)

鹿児島県防災研修センター

鹿児島県

1 研修

地震対策

地震の発生と想定される被害、ひだりからぬ構え、災害時の適切な行動などについての研修

火山噴出警戒強度

鹿児島県の特徴を踏まえた資源への備え、集中豪雨への備えなどについての研修

豪雨警報の実施方法

豪雨の「人間らしさ」や「命のためのさへ」という想いの付帯感が強調についての研修

DIG(図上訓練)

自分が住む地域に起きたかもしれない災害をより具体的にとらえ、ゲームを通じて災害時の対応を学ぶ研修

耐震対策

住宅の内外の危険箇所や耐震化、家具の配図・転倒防止対策などについての研修

火山対策

島内には、11の活火山があります。噴火の前兆現象や火山災害に対する備えについての研修

豪雨時警報対策

豪雨からの備え、地域の協力、情報交換により災害が発生したときの避難行動等の実践などについての研修

火災対策

出火原因別火災の角のポイント、火災が発生したときの行動などについての研修

避難対策

安全な時に安全な避難路を選び安全な場所へ避難するなど適切な行動をとるための研修

自主防災

自主防災活動の必要性、早期的活動の目的、ポイントなどについての研修



2 体験訓練

応急手当訓練

三角巾を使った止血法・固定法などの技術



心肺蘇生AED

人形を使った人工呼吸や心肺マッサージを行う心肺蘇生法やAEDの使い方などの実習



出前講座 (研修・実習を含む)

研修体験授業は、自主防災組織、町内会、老人会、学校等に出向いて実施する想定地盤を行っています。お住まいの市町村役場を通して防災研修センターへお申し込み下さい。

県防災アドバイザーとは

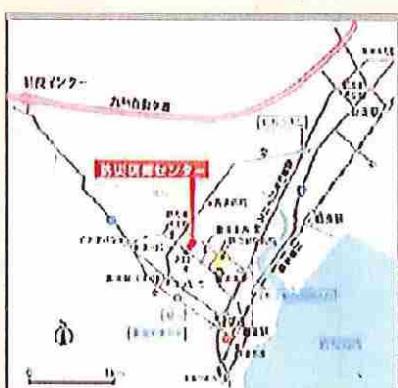
防災アドバイザーには、気象・山・地震の専門家や過去の災害についての実験技を経験した専門家のほか、豪雨・洪水・火災・地震などの防災アドバイザーと名づけられており、自主防災組織の支援や活動の促進を図るためにお手伝いを行っている防災アドバイザーのことを指します。

アクセス

①自動車
(高速利用)
姶良インターチェンジから約10分
(一般道利用)
国道10号ハイウェイ
脇田交差点を右折
直進約5分

②バス
原方南停留所から
徒歩約2分

③Jタ
垂水駅から
徒歩約15分



お申し込み・お問合せ

〒899-5662 鹿児島県姶良郡姶良町平松6266番地

(電話) 0996-64-6261 (ファクシミリ) 0996-66-6909

<http://www.pref.kagoshima.jp/bousai/seisaku/kenkyu/Index.html>

E-mail: bousai@po6.synapse.ne.jp

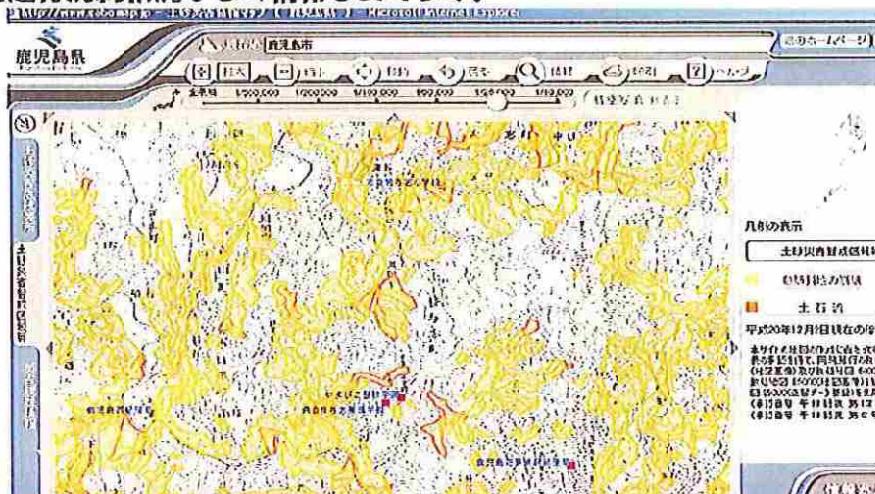
●開館時間：午前9時から午後5時まで ●休館日：毎週月曜日（休日の場合は翌日）・12月29日～1月3日 ●入館料：無料

災害に関するホームページ

○鹿児島県ホームページ (<http://www.pref.kagoshima.jp/>)

(トップページ→目的別情報→防災情報)

県の防災に関する施策や過去の災害のデータ、土砂災害警戒区域等が確認できる
「土砂災害情報マップ」などの情報を入手できます。また、土砂災害警戒情報の
発表状況や河川の水位等（土砂災害発生予測状況システム、河川情報システム）
や道路通行規制状況などの情報もあります。



○各市町村ホームページ

各市町村の防災マップや過去の災害の記録、避難所などの情報を入手することができます。

○防災・危機管理e-カレッジ (<http://www.e-college.fdma.go.jp/>)

消防庁が作成したページで、防災・危機管理に関する学習ができます。

「地域防災の実践」のコーナーでは、D I Gの様子の動画を見ることができます。

○消防防災博物館 (<http://www.bousaihaku.com/cgi-bin/hp/index.cgi>)

被災地の被害状況や対応の様子などの写真を閲覧できる「災害写真データベース」
のコーナーなどがあります。

山口大学 濑本浩一准教授 監修

平成21年3月31日
鹿児島県危機管理局危機管理防災課
〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL 099-286-2256
FAX 099-286-5519